

【北鹿浜小学校と鹿浜西小学校の統合地域協議会】会議概要

会 議 名	北鹿浜小学校と鹿浜西小学校の統合地域協議会第8回全体会議
事 務 局	学校運営部学校施設管理課
開催年月日	令和3年4月15日（木）
開催時間	19時05分～19時58分
開催場所	鹿浜西小学校体育館
出席者 （敬称略）	<p>【統合地域協議会委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北鹿浜小学校 渡邊 淳子、矢部 俊久、添田 陽子、石塚 祐二、鹿浜 武夫、 本庄 一広、鹿俣 昇、新井 雅晶 ・鹿浜西小学校 野辺 陽子、鈴木 健治、野辺 慎一、鈴木 三枝子、高橋 進、 竹内 桃子、山下 宗孝、瀧 満裕
	<p>【足立区】</p> <p>学校施設管理課長 浅見 寿和、施設管理係長 岡田 聡 施設管理係員 尾花 龍太、彦田 美穂、大山 勝也 適正配置担当係長 菅原 隆司、大高 隆寛</p>
会議次第	別紙のとおり
資 料	<ol style="list-style-type: none"> 1 次第 2 統合新校の校名案の一次選考結果【資料1】 3 校名案の最終候補6案【資料2】 4 統合新校の校章のデザイン募集及び選考に関する要領案等【資料3】
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 傍聴者はなし ・ 次回は8月下旬から9月上旬頃に北鹿浜小学校の体育館で午後7時から開催予定

様式第2号（第3条関係）

（審議経過）

（1）校名案の最終選考について

○野辺（陽）議長

それでは議題に入らせていただきます。着座で失礼します。本日は統合新校の校名案の最終選考となりますけれども、進行につきましては皆様のご協力をよろしくお願いいたします。それでは1番の統合新校の校名案の選考を行いますけれども、前回の協議会で一次選考をしまして、最終候補として6案を選定いたしました。今日はその6案の中から一つを決めるわけですが、本日決定される校名案は協議会の総意として決定されるものですので、ご自分の希望どおりに校名が決まらないかもしれないと思いますが、その場合はご了承願いたいと思います。それにつきまして何かご意見がございましたら挙手でお願いいたします。

（挙手なし）

よろしいですか。それではこれから最終選考を行います。どのように進めていけばよろしいでしょうか。6案全部を検討していくというのはちょっと大変かと思えますので、最終的に2つか3つ校名案を決めまして、その中からさらに決めていくという方法はいかがでしょうか。よろしゅうございますか。

（意見なし）

ではそのようにさせていただきます。それでは6候補はご存じですね。残っている6案。鹿浜西北、鹿浜未来、鹿浜、鹿浜北西、鹿浜獅宝、鹿浜北星。この中から選んでいただきたいんですけれども。まず最初にこの中から2つか3つに決めたいと思いますけれども、それでよろしいですか。

一人が1校だけ記入するか、それとも一人が2校まで記入するか。それを皆さんで

決めていただきたいと思います。どうでしょうか。

（意見なし）

では2校でいいかなと思う方はいらっしゃいますか。

（半数以上が挙手）

半分以上いますね。それでは投票用紙にご自分で希望する校名案を1校もしくは2校まで記入していただいて。無記名でも構いません。もしお名前を書きたい場合は余白に記入してください。

（投票用紙配付）

よろしいでしょうか。自分のご希望のお名前を1校もしくは2校まで。

○鹿浜委員

無記名ですか。

○野辺（陽）議長

書きたい方は書いてください。

（校名案記入）

最終的に皆様の投票用紙を集計しまして、多い方から1番、2番までにするか、それとも1番から3番までを最終候補とするかというのを皆さんでちょっと決めてもらっていいですか。ご意見いただきたいと思えます。

投票は2つでも1つでも構いません。最終選考は残った方、上から3番目までを残すか、それとも2番目までを残すか。例えば、1位が1つ、2位が同数で2つあれば両方残すとか。同数でなければ1位と2位を残す。これでよろしいですか。では1位と2位まで残すということで。

（投票用紙集計）

それでは集計の間に次の議題に移らせていただきます。

○鹿浜委員

ちょっと待ってください。今日は欠席者がいるんじゃないですか。欠席裁判でいい

んですか。

○大高係長

北鹿浜小の校長先生と副校長先生は遅れてくるという話は聞いています。

○浅見課長

先生たちがきてから投票してもらって、それを集計結果にプラスして出してもらいますか。

○渡邊会長職務代理

そうじゃないと人数の割合が合わなくなっちゃいますからね。

○浅見課長

校長先生と副校長先生がいらっしゃるとちょうど同数になります。それでちょっとこういうコロナ禍の中でこういう会議を開くということで、やはりなるべく短時間でやる必要があるかなと思っています。例えば何時まで待てるかというのはあると思います。

それではすみません。とりあえず2番の議題を少し進めさせていただいて、時間を見ながら最終的には何時まで待てるかということで進行していただければと思います。

(2) 校章と校歌案の募集について

○野辺（陽）議長

それではまだ1番が終わっていませんけれども、2番の校章と校歌の募集について、事務局の方から説明をお願いいたします。

○大高係長

それでは、議題の(2)校章と校歌案の募集についてというところをご説明させていただきます。お手元の資料3というのが、ホチキス留めのものがあるかと思えますので、そちらをご覧くださいと思います。お手元にございますでしょうか。よろしいでしょうか。

本日、無事に校名案が決まりましたら、次は校章と校歌の案を決めていくこととなります。その進め方ですけれども、校名案の時と同様の形で校章のデザインと校歌のフレーズまたは歌詞を公募しまして、協議会で決めていくというような流れを予定しています。資料3の1ページ目のところをご覧ください。こちらは校章のデザイン募集及び選考に関する要領案になります。募集については、募集期間は6月10日から7月9日までの1か月間、応募資格ですけれども、両校の児童及び保護者と、あと足立区在住・在勤・在学の方及び両校の卒業生です。周知及び応募用紙の配付方法は、両校の児童及び保護者に応募用紙を配付しまして、協議会ニュースで鹿浜地区の小学校の保護者や町会・自治会に周知をします。また、両校、あるいは鹿浜区民事務所、学校施設管理課の窓口に応募用紙を置くほか、区のホームページやツイッターで周知をします。応募方法については、両校や鹿浜区民事務所に応募箱を設置しますので、そちらに投函していただくか、学校施設管理課へ郵送またはFAX、あるいは区ホームページからの送信となります。今お話ししました応募資格と周知及び応募用紙の配付方法、応募方法は校名案の公募の時と同じです。注意事項としましては、応募は1人1点、1作品までとして、2点以上の応募があった場合は全て無効という形にします。その他は記載のとおりとなります。続いて裏面、2ページをご覧ください。まず選考基準につきましては、統合新校にふさわしいか、統合新校の地域の特色を出しているか、あとは統合新校に対する思いが伝わるか、の3点です。そして選考ですが、協議会で一次選考を行いまして、候補作品を10点程度選定していた

だければと思います。その選定された候補作品はデザイナーによる補正を行います。補正というのは、手書きで書かれた線や文字、色をプロのデザイナーに頼んできれいに整えることです。そしてまた協議会を開催しまして最終選考を行い、1点を選定していただきます。続いて3ページをご覧ください。こちらは保護者や地域の方への案内文になります。裏面4のページが一般用の応募用紙となっています。続いて5ページをご覧ください。こちらは児童への案内文です。裏面のほうは児童に書いていただく応募用紙となっています。続いて7ページをご覧ください。こちらは校歌のフレーズまたは歌詞の募集及び採用に関する要領案です。募集についてですが、募集期間、応募資格、周知及び応募用紙の配付方法、応募方法は、先ほどお話しした校章の時と同じ内容になります。注意事項としましては、応募は一人1枚までとしまして、フレーズや歌詞の数は特に定めないものとしませんが、2枚以上の応募があった場合は全て無効とします。その他は記載のとおりとなります。続いて裏面、8ページをご覧ください。校歌のフレーズの採用についてですが、採用基準は先程と同様に、統合新校にふさわしいかどうか、統合新校の地域の特徴を出しているかどうか、統合新校に対する思いが伝わるかどうか、の3点です。採用選考ですが、協議会を開催して応募された全てのフレーズまたは歌詞の中から、統合校の校歌にふさわしいものを採用します。採用されたフレーズまたは歌詞については、別途依頼する音楽のプロの方が作詞・作曲する際の参考として活用しますけれども、当然ですが、採用されたもの全部が活用されるわけではありません。続いて9ページをご覧ください。こちらは保護

者や地域の方への募集についての案内文です。裏面の10ページが一般用の応募用紙となっています。下のところに参考として現在の両校の校歌を掲載できればと考えています。差し支えなければ、後日、両校から校歌の歌詞を提供していただければと思いますが、ご協力よろしくお願いたします。続いて11ページをご覧ください。こちらは児童への案内文になります。裏面の12ページが児童用の応募用紙となっています。こちらも下のところに参考として現在の両校の校歌を掲載できれば参考になると考えています。

校章と校歌案の募集については、雑駁ですが以上となります。

○野辺（陽）議長

ありがとうございました。ここまでで何かご質問がある方がいらっしゃいましたら、挙手をお願いいたします。

（挙手なし）

北鹿浜小学校の校長先生と副校長先生はあと5分くらいでいらっしゃるそうです。

（鹿俣委員、新井委員到着）

（鹿俣委員、新井委員投票）

○浅見課長

今、集計をしております。それで集計結果をコピーして皆様にお配りしますので、ちょっとお待ちください。

寒いので、お手洗いにいきたい方は途中で抜けていただいて結構です。

○野辺（陽）議長

校章と校歌案の募集について、特に意見がないようですので、事務局のほうで何かありましたらお願いいたします。

○大高係長

先程私が校章と校歌案の募集についてご説明をさせていただいたところなんで

すが、特にご質問やご異議などがなければこちらで想定している形で進めさせていただきますが、よろしいでしょうか。

(はい、との声あり)

はい。では次回の話を先にしてしまうんですけれども、校章の一次選考になります。公募を6月10日から7月9日までの1か月間行いまして、その後に事務局で集計等がありますので、恐らく8月の下旬から9月上旬くらいになろうかと思えます。ただ、だいぶ先のことですので、今の時点では決められないかと思えますので、また日程は会長と会長職務代理と学校とご相談させていただきまして、また皆さんの方にお伝えをさせていただければと思います。そういった形で進めさせていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

(1) 校名案の最終選考について (続き)
(投票結果配付)

○野辺(陽)議長

それでは投票結果が出ました。一番多かったのが鹿浜未来。2番目が鹿浜西北。そして3番目が鹿浜と鹿浜北星。そして5番目が鹿浜北西。6番目が鹿浜獅宝。上から2つ目までとなりますと、鹿浜未来と鹿浜西北。3番目は同票ですけれども、ここで差があるので、1番と2番の、鹿浜未来と鹿浜西北で決定していきたいと思うんですけれども、それでよろしいですね。それではどうしましょう。だいぶ(票数が)離れているんですけれども、予定どおりこの2つの校名案のどちらかを選ぶということで、投票するということがよろしいですかね。では2つの校名案のどちらかを。

○大高係長

(各委員に) ご意見を聞いていただければ

と思います。

○浅見課長

この2つで、まあ違う投票をした方もいるんですけども、そういうご意見も良いと思います。それでこの2つを選ぶときに、やはりどちらが良いかだとか各自感想なりご意見をいただいて、それを皆さんで参考にしながらか最後の決選投票をしていただければと考えております。

○野辺(陽)議長

よく聞こえなかったかもしれませんけれども。

○浅見課長

申し訳ありません。

○野辺(陽)議長

もう全然圧倒的に鹿浜未来の方が多いので、これでいいじゃないかと思う方もいらっしゃると思いますし、まだまだこっちに票がこれだけあるので、もしかしたら逆転するかもしれないという意見もあるかと思いますが、いかがでしょうか。竹内さん、どうですか。2つから選ぶことになっていますが、上位2校で選ぶことになっていますけれども、圧倒的に票数に差がありますから、このまま(鹿浜未来)でいいんじゃないのという意見と、まだこっちに票があるから逆転する可能性もあるから投票した方がいいんじゃないかという意見もあるかと思うんですが。

○竹内委員

鹿浜未来は2番目かもしれません。一人2票ということで、2番目に鹿浜未来を入れた人がいるかもしれませんので、やはりもう一回投票した方が良いと思います。

○野辺(陽)議長

もう一度、ちゃんと2つの校名案でどちらにするかというのを皆さんで投票していただくということですが、他にいかがで

しょうか。北鹿浜小の校長先生。

○鹿俣委員

大変遅くなりましてご迷惑をおかけしました。私、率直なところ、西北とか北西とかというふうになると何かちょっと角が後々残るような気もするので、そこはもう一切入れない方が私は良いかなと思っています。以上です。鹿浜とかも私、大好きなんですけれども、ここにないのを言い始めたらしきりがないのですみません。長くなるのでこの辺にしておきます。

○野辺（陽）議長

ということで、投票しないということですか。

○鹿俣委員

投票はしても構いません。

○野辺（陽）議長

では鹿浜委員、いかがでしょうか。

○鹿浜委員

皆さんのご意見どおりに従うつもりでいますけれども、今うちの校長が言ったように、西と北が入るとやはりちょっと色々あるから、ないのであればいいんじゃないですか。西と北を取ればいいんじゃないですか、それで。鹿浜未来でもいいんじゃないですか。

○野辺（陽）議長

ではもう1回投票するか、このままでいいでしょうか。

○鹿浜委員

このままでいいんじゃないですか、決めで。これだけの票があるんですから。

○野辺（陽）議長

もうひとかた聞いておきたいと思えます。野辺委員、いかがですか。

○野辺（慎）委員

私は上位2つはもちろんこれでいいと思うんですが、特に6票の差がついている、

これだけ見れば6票の差がついたということなんですね。やはり鹿浜未来というのは皆さんもそういった気持ちを持って次の投票に臨んでいただきたいと思うんですね。それと北鹿浜小の校長先生がおっしゃいましたけれども、西北とか北西とかが出ると、どちらが先に出るかという話になりますので、つけないほうがいいかなということをお私は今考えています。先程竹内委員がおっしゃったように、これは1位2位と2票を投票したものですから、鹿浜未来がもしかすると2番目に投票した人が多かったというようなことがあるといけないので、もう1回決選投票をするというのがよろしいんじゃないかと思えます。以上です。

○野辺（陽）議長

今までのご意見をまとめますと、やはり最初に申し上げたように、上位2案で投票してどちらかに決めたいと思えますので、よろしくご協力をお願いいたします。それでは投票用紙の配付を事務局からお願いいたします。

（投票用紙配付）

（校名案記入）

○野辺（陽）議長

先程は紙で出していたいたんですけれども、今回は2案だけですので、あちらのホワイトボードに何票というふうに入らせていただければと思います。

（ホワイトボードに投票結果記入）

○浅見課長

鹿浜未来が14票、鹿浜西北が2票です。

○野辺（陽）議長

ありがとうございました。投票の結果、鹿浜未来小が14票、それから鹿浜西北小が2票ということで、鹿浜未来小に決定ということです。拍手をお願いいたします。

(全員拍手)

何かご意見はありますか。拍手をいただいたので、よろしいですかね。ありがとうございました。それでは議事の方は以上で終了です。それでは事務局の方からお願いします。

○浅見課長

どうもありがとうございました。無事ですね、鹿浜未来小学校ということで、校名を、案ですけれども、名前を協議会として決めていただきました。本当にありがとうございます。この後ですね、区長あてに署名をしてご報告をするという形になります。野辺会長と渡邊会長職務代理の両名のお名前で署名をしていただいて、それを区長報告とさせていただきます。ちょっと今この場でできれば、お名前を書いていただければと思いますが。

(報告書への署名)

ありがとうございました。無事にご署名をいただきましたので、これをお預かりして、区長に報告をさせていただきます。今後の手続きに関してなんですが、議会へ報告をした後に、区として校名案として決定をさせていただくということになります。その後、学校設置条例というものがあるんですけれども、そこにこの名前と場所を条例として入れさせていただきます。新しい学校が条例上でしっかり設置されるというような段取りになっています。基本的にそのような手続きで、来年の9月頃に議会にかけていく方向でございます。この後、校名案が決まりましたら、校章と校歌ということで、決めていただくことも先程説明させていただきましたが、ありますのでまた引き続きご協力よろしくお願いたします。以上です。

○野辺(陽)議長

以上なんですけれども、校名案の最終選考及び校章と校歌案の募集のことでご意見やご希望はございますか。一人一人に感想を聞くんですか。

○大高係長

すみません。鹿浜未来を選んだ理由について確認していただきたいんですが、こういう理由で協議会として鹿浜未来にしたというのを。一人一人に意見を聞くのではなくて。

○野辺(陽)議長

鹿浜未来小になぜしたかという、どこが良くてこうしたんだということを言わなければならないようなんですけれども、私が言っちゃうと私の意見になりますんで、一人ずつと言ったのがいけなかったのかもしれないんですが、こうなんだよと、私はこういう気持ちで(鹿浜)未来にしたというのを聞かせていただければありがたいんですけれども。添田さん。

○添田委員

ここ(資料2)に(公募で鹿浜)未来と投票した方の意見があって、読まさせていただきました。未来がとともきらきらするようというので、私も同感で、本当に一人一人が主役で、こう全世界に羽ばたいていくような、本当に未来の希望あふれる子どもたちに成長していただきたいという想いで(鹿浜)未来がとともいいんじゃないかなと思って投票させていただきました。

○野辺(陽)議長

他にありますか。

○鹿浜委員

それしかないんじゃないでしょうか。

○野辺(陽)議長

みんながそう思っていると思いますので、それでよろしいですか。

(全員拍手)

それでは鹿浜未来小学校に決定ということで、全て終了いたしました。ご協力ありがとうございました。進行を鈴木副会長にお戻しします。

(議事終了)

以上